

東由利町報

3月

No. 348 昭和59年3月1日発行 編集・発行 / 秋田県東由利町役場企画財政課 毎月1日発行

昭和59年

〈町のスローガン〉 豊かな自然 みんなで拓く町 伸びる町



雪は「もううんざり」

早く来い来い春よ春!

連日降り積もる雪と厳しい寒波——暖冬といわれた昨年から一転、今年は“49年豪雪”に次ぐ大雪となり、山間部では2mを超す積雪に見舞われた。町では、2月7日に豪雪対策本部を設置。積雪による交通途絶や混乱を防ぎ、白魔、から住民生活を守るため、連日早朝三時から除雪機械10台をフル稼働して交通路の確保に努めた。

北国の宿命とはいえ、“除雪、除雪”で明け暮れる毎日は「もううんざり」。草木いよいよ生じる弥生三月——暦の上では春。だが、冬将軍との戦いはもうしばらく続く。苦痛や悲しみが大きければ大きいほど、それを乗り越えたあとの喜びも大きいと言うが……。早く来い来い春よ春!

“町民の声を町政に”

町長面会日—今月は22日

念願の男子型企业が本町に

秋田信英(株)未来図



業界屈指の
コンデンサーメーカー

会社名は「秋田信英(株)」

本町念願の男子型企业が、県の誘致企業として鶴宮字上の代の旧玉米中学校跡地に進出することが決まりました。これは、二月六日の知事記者会見で明らかにされたものです。

旧玉米中跡地に工場建設

ことし七月から操業開始

進出企業は、長野県伊那市 主力製品とする信英通信工業に本社のあるコンデンサーを 株式会社(登内英夫取締役社長、従業員七百八人)で、資本金三億九千六百万円、年間生産額約二百億円の業界屈指のコンデンサーメーカーです。本社直轄工場二カ所、系列会社は国内に十社、



信英通信工業製品群

国外に四社を持ち、「ルビコン」という商標で国内大手電気機器メーカーに販売、特にストロボ用コンデンサーは業界第一位の生産を誇り、その品質は高く評価されています。本町には資本金一億円で現地法人「秋田信英株式会社」を設立、旧玉米中学校跡地を中心とする上の代地内六万一千六百三十三平方メートルの敷地に、第一期計画として、ことし四月から四千六百六十平方メートルの工場建設にかかり、七月から操業開始する考えです。第一

会社の概要

設立 昭和59年2月
資本金 1億円
業務内容 各種コンデンサー製造
本社 信英通信工業(株)、信英電子(株)、(株)信英機械製作所、信英蓄電器(株)、箕輪信英(株)、木曾信英(株)、信英電器工業(株)、新潟信英(株)、東北信英(株)、(有)照英産業、(有)信英商事
〔海外〕 韓国信英(株)、ルビコン・シンガポール(株)、ルビコン・アメリカ(株)、ルビコン・ヨーロッパ(株)、香港事務所
支店営業所 東京、大阪、関東、名古屋、東北、長野、九州、北陸
主な納入先 三洋電機(株)、東京三洋電機(株)、日本電気ホームエレクトロニクス(株)、EASTMAN KODAK COMPANY、日本ビクター(株)、ソニー(株)、パイオニア(株)、三菱電機(株)、シャープ(株)、九州松下電器(株)

過疎化の歯止めを期待

本町にとって同社は、さる昭和四十五年の坂爪工業秋田工場(現マルサカソーイング)に次ぐ二社目の誘致企業で、五十八年三月に制定した町工場誘致条例の適用第一号となります。

工場敷地となる上の代地内町有地の処分については、二月四日の臨時議会で承認され、すでに町と会社の間で土地売買の仮契約を終えています(本契約はことし四月一日)。新年に入り徐々に上向き傾向にあると言われながらも、

期工事分の投資額は十二億五千万円。操業時は、従業員百二十人(うち男子七十人)、年間生産額十六億円でスタート、逐次経営規模を拡張し二年目の六十年七月には二百四十人、三十億円、将来は四百人(うち男子二百五十人)、四十億円以上を見込んでいます。

同工場で製造するコンデンサーは、テレビ、VTR、ステレオや各種通信機器、産業用機器に使用されるものです。

まだ厳しいものがある我が国経済情勢の中で、技術革新によって無限の可能性を秘めているといわれる先端技術のエレクトロニクス産業に関連する企業の本町進出は、雇用の場の確保はもちろんのこと、人口の流出防止、若者も喜んで定住する町づくりを目指す東田利の将来に、明るい夢と希望を与えるものとして町民の大きな期待を集めており、一日も早い操業開始が待たれるところです。



猛威をふるう白魔に、住民は連日雪下ろしや除排雪を強いられた。「雪はもうたくさん」の声が町内全域にノ

臨時議会

議長に小松(豊)氏、副議長は小松(与)氏

上の代地内町有地の処分を承認



小松(豊)議長



小松(与)副議長

第二回町議会臨時会は二月 四日に開かれ、指名推選に 歳、高戸屋)、副議長に小松

与惣雄氏(七十一歳、松柴)を選出、町有地の処分と五十八年度町一般会計補正予算案を原案どおり可決して閉会しました。

正副議長の選出は、さる一月二十三日、小野昭一議長が急死したことに伴うもので、この日議場では開会を前に参

席者全員が、故人の冥福を祈り一分間の黙とうを捧げました。

可決案件の概要は次のとおりです。

自治会には、万一に備え、消防施設・水利の確保とともに単身世帯や老人・婦女子・身障者世帯等への援護、協力を要請しました。

【町有地の処分について】
館合字上の代地内の山林・雑種地合わせて六万一千六百三十三平方メートルを、工場敷地として次のとおり売却するものとした。

五 信英通信工業株式会社
取締役社長 登内英夫
【昭和五十八年度町一般会計補正予算(第十一号)】
歳入・歳出予算の総額にそれぞれ八百三十万七千円を追加し、歳入・歳出それぞれ二十三億七千四百五十五万と

その後、積雪量は、二月十一日の一九一センチをピークに二十六日には一六八センチまで減少(いずれも役場前気象観測点で)。幸い大きな被害もなく、

○売買価格 三千六百七十八万六千円
○売却の相手方
長野県伊那市大字伊那一六

解体工事費百六十五万円▽館合新田会館移転補償費五百四十万四千円▽上の代工業団地整地関係費百二十五万三千円。

対策本部では、今後も油断せず、万全の対策を講じ警戒にあたることにしています。雪崩や地すべりなどの恐れのある力所を発見したときは、ただちに役場総務課(対策本部窓口)まで連絡してください。

融雪時

雪崩や異常出水に注意

気温は氷点下のまま上がり、間断なく降り続ける雪威をふるい、六日には役場前で一七八センチの積雪量を記録し近年にない大雪に見舞われた町では、雪による事故を未然に防止するため翌七日、町長

を本部長とする豪雪対策本部を設置。土木、民生、農林、文教等、各分野にわたって情報収集と状況調査にあたり、雪害防止に万全を期しました。同本部設置は、二月十四日役場前で最高積雪量二六七センチを記録しみぞうの豪雪といわれ

た昭和四十九年以来十年ぶりのこと。

特に、住民生活に大きな影響を及ぼす交通路の確保については、連日早朝三時から十台の除雪機械を終日フル稼働して、交通途絶、陸の孤島といった最悪の事態を回避。各

新学期を控えて

ドライバーの皆さんにお願い!

子供を交通事故から守るためには、ドライバーの皆さんの安全運転と、子供たちへの思いやりが必要です。ぜひ、次の点を厳守してください。

○子供が道路を横断しようとしているときは、後続車に合図を!

○子供の「飛び出し」は突発的です。子供の姿を見たらスピードを控え目にし、徐行運転を!

○狭い道で車や歩行者と交差するときは、止まって相手に道をゆずるなど、余裕のある運転を!

10年ぶり「豪雪対策本部」設置



雪害防止に万全を期するため、2月7日豪雪対策本部を設置。役場玄関に本部の看板をかける町長

留守家族へ思いをはせ



「残すところ六十日余り、元気で帰郷されるのを待っています」と激励のあいさつをする町長

マメで元気で頑張って！

会が二月十九日、東京・西池袋の「養老の瀧」で行われました。この激励懇談会は、出稼ぎ援護対策事業の一つとして九年前から毎年この時期に実施しているもので、一昨年から首都圏に住む町出身者で組織する東京東由利会会員らも出席、郷里に思いをはせ、古里談義に花を咲かせています。

出稼ぎ者激励懇談会
及びふるさと集会

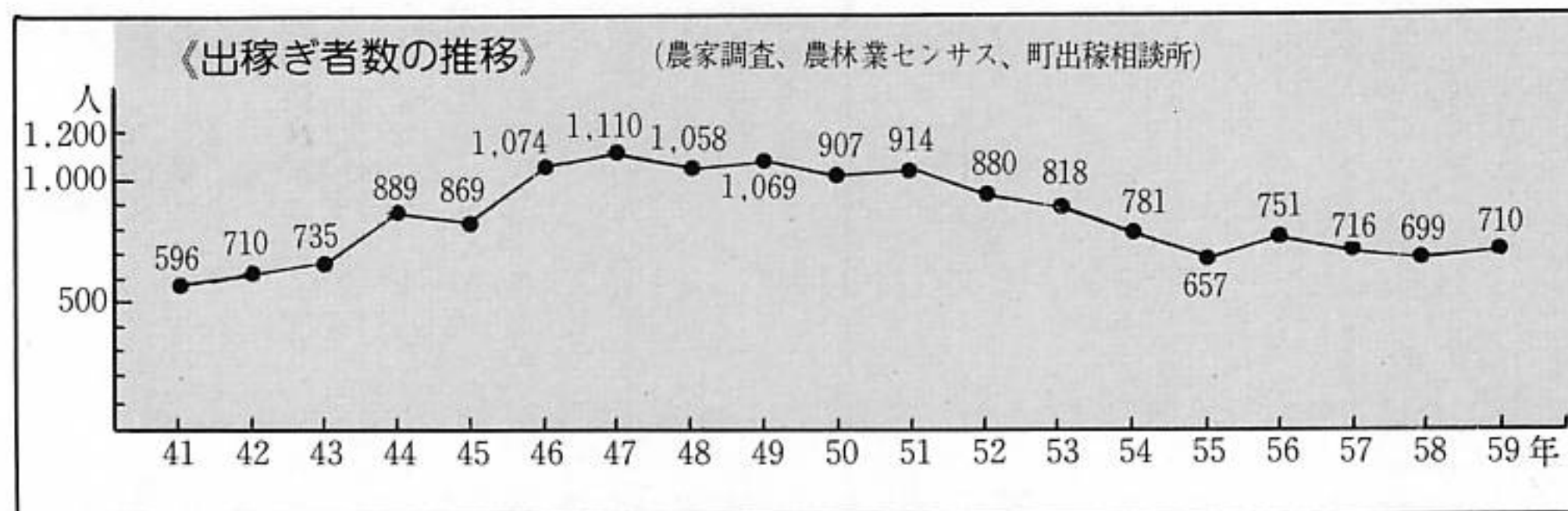
「マメだったか。仕事はなんだや」「まずまずだな。そっちは」
町出身者激励懇談会及びふるさと集会

当日は、都内及び近県から、二百人近い出稼ぎ者と東京東由利会員五十人が出席。上京した町長、正・副議長、議会各委員長、農協長らと四十九年以来的大雪の状況や就労状況などについて情報交換をし、交流を深めました。

席上、あいさつに立った町長は、男子型企業の誘致決定や十年ぶりの豪雪対策本部設置、統合校建築工事、水道拡張事業の進捗状況、新年度予算編成などについて現況を説明、町政への理解と協力を要請するとともに「残すところ六十日余り、健康には十分に注意され、元気で帰郷されるのを待っています」と激励。

小松議長、小助川県出稼ぎ互助会東京連絡事務所相談員、小松農協長、長谷山稔東京東由利会会長らから励ましのこたばが寄せられました。

午後からの懇親会は、二百五十人を超す参加者のため一部屋に入り切れず、各地区別に五階と三階に分かれての懇談を余儀なくされました。こ



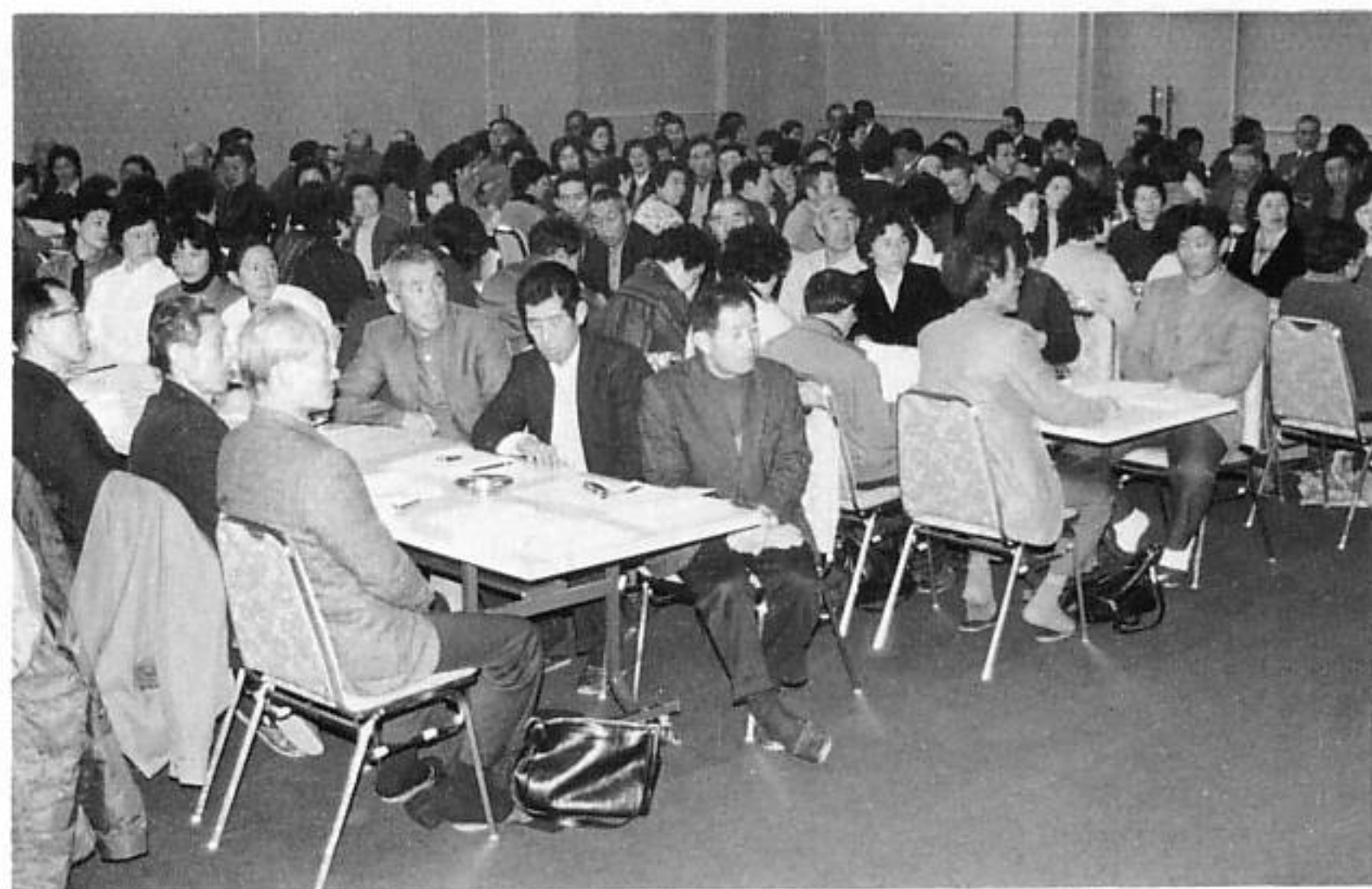
↓お互いの健康と無事故就労を誓い合って万歳三唱



仲間の熱唱に、手踊りで花を添える出稼ぎ者ら！

地域の特色ある牛づくりを

牛の生理を理解し愛情を持って



町・農協・農業共済組合が共催する町畜産講演会は、二月二十四日、秋田県畜産試験場の北川重一経営部長、中央部家畜診療所の鈴木竜太郎所長、両氏を講師に迎え、有隣館で開かれました。

会場の集客室には日ごろから牛の世話に熱心な人たちが二百人余りが集い、二時間半に及ぶ講演に、真剣に耳を傾けメモをとっていました。

この日、「肉用牛の飼養と今後の改良推進について」と題して講演した北川部長は、冒頭、昨今の飼養頭数、子牛価格の動向を説明しながら「べ

二時間半に及ぶ講演に、ひと言も聞きもらさない目、耳、全神経を集中させる農家の人々

テランになり、物ごとを覚えてくれば先にばかり進んで基本を忘れがちとなり、手抜きが起きる。その結果、うまくいかなくなる」とチクリ。

本題に入って北川部長は「肉用牛改良のねらいは、生産性や経済性を高め、経済価値を高めることにある。現在の登録制度と併行して、今後は集団育種が必要になってくる。

また、改良は個人ではできず、地域全体で取り組まなければ成果が上がらない。そしてそれにはお互いの信頼を必要とする」と、地域一丸となった改良推進を強調。「産地間競争に勝つには、地域の特色を持ったなければならぬ。自分の持っている牛の特長をとらえ、その牛に合った改良を進め、経済性の高い有利な牛づくりに努めてほしい」と述べ、目標に向かって地域ぐるみの

積極的な取り組みを期待しました。

一方、鈴木所長は「丈夫な牛をつくらう」と題し、先ず、「東田利の家畜疾病発生割合は、郡・県平均よりも少ない」と本町の疾病発生状況を説明したあと、飼料給与や飼養・衛生管理、畜舎施設の整備など、疾病予防のためのポイントを説明。「秋田県人の短所の一つに『応用にとびつきやすい』ことがあげられる。原則を忘れた経営、牛飼いは失敗につながる。牛は牛、動物としての牛を見つめ直し、生理を良く理解し、牛の立場に立ち、なによりもまず愛情を持って牛に接してほしい。厳しい農業情勢から抜け出す方法を模索中ではあるが、お互い誇りを持って農業に取り組んでほしい」と結び、関係者の一層の奮気を期待しました。

所得税の申告と納税はお済みですか

所得税は、納税者自ら一年間の所得とその税額を正しく計算して申告し、納税することになっています。「申告書の書きかた」などを参考にし、自分で書くようにしよう。

確定申告をしなければならぬ人が、期限までに申告をしなかったり、間違った申告をしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税が課され、延滞税も納めなければなりません。

医療費控除や生命保険料控除など各種控除を受けるときは、領収書や証明書などの添付や提示を必要とする場合がありますので、あらかじめ用意して確定申告を行ってください。期限は三月十五日です。



びっしり詰まった会場は熱気でむんむん



積もる話が山ほど……

のため、町長ら上京組はもちろん、出稼ぎ者らも杯を片手に上へ下へと大忙し。酔いが回るにつれ、即席ステージでは出稼ぎ者らが自慢のものを披露し、両会場とも熱気でむんむん。午後二時過ぎ、近年にない大雪に見舞われた首都圏で屋根や軒下、歩道に残る雪に、出稼ぎ者らは、留守を守る妻や子、父や母の姿をダブらせながら、お互いの健康と無事故就労を誓い合って万歳を三唱、盛会のうちに会の幕を閉じました。



町の現況を知らせる写真に見入る



元気で頑張ってるよーん！



子供の様子を見てみると、いろいろなところが親に似ているなど思うことがあるでしょう。顔立ちや背の高さ、もとより、肌の感じ、指の形、運動神経、歯医者さんに行く程度、器用さ、声の質、など無数にあります。

もともと親から素質を受け継いでいる上に、一緒に生活しているのですから似ているのは当然のことです。夫婦のどちらももっていないものが子供に現れることはない、という人もいます。別の表現でいえば、子供の示している特

徴の原型はすべて親の中にあるということになります。親が自分で欠点と思っていること、他人には言いたくないことが、子供の中にいつの間にか現れて、やっばりそうかと思いつつも、かわいそうに思うこともあるでしょう。

子は親に似る

東京都立大学
教授・心理学 たくま 武俊

歌のへたな子供、走るのが遅い子供の様子を見て、自分の子供時代を思い出す親もたくさんいると思います。このとき、それは遺伝だ、仕方がないと言ってしまうのはなりません。そのように言ったり諦めたりする前に、それがそ

運動の選手になるわけではありません。音楽を自分の職業にできる人はごくわずかです。欠点や弱点を直すことよりも長所を伸ばすことのほうが楽しいです。おとなになっても「オー5」の人、つまり何もかも

の子供の人生にどれだけ必要なのかを考えてみてくだい。走るのが速い子は、小学校のころはリレーの選手になったりして人気を集めます。ピアノの上達の早い子も幸福です。しかし、すべての子供が

完全という人はおりません。ひとりの子供の弱点を知るとともに、その子供の良い点を伸ばすことが大切です。この子はどんな子供なのか、つまりその子供の個性を的確に把握して、それを発展させる道を考えること、これは親の大きな課題だと思います。不完全なところをいろいろと見つめた親の血を受け継ぎ、その親に育てられていたのですから、子供に完全を期待するのはもともと無理なことなのです。教育に満点はありませぬ。八十点取れば十分でしょう。何がこの子供の長所なのか、それを目先にとらわれず大きな立場から見えて、考えること、これは父親の重要な課題だと思います。



みつめよう 非行と家出の防止 少年たちの未来

三月は「節目」の月。進学や就職を目前にした少年たち、また、この時期に転勤をする父親などいても、ふだんとは違ったあわただしさがあります。進級、卒業、友人との別れ、新しい環境への期待と不安……。少年たちの心は揺れ動いています。そして、毎年この時期になると、非行や家出が多くなります。

非行とは「現実」からの逃避
家出とは「現実」からの逃避
非行に走ったり家出をした

少年や少女に総じて言えることは、彼らが「現実から何らかの方法で逃避しようとした」

ということ。この「いざこざの絶えない家庭」「不快な学校生活」「たいくつな毎日」……自分たちがとらえたそんな「現実」に対して、彼らは「面白くない」「ムカつく」と、自らを非行や家出へと駆り立ててしまったのです。

「本人の心の問題」と 突き放す前に

もちろん、非行に走ったり家出をする少年は、全体から

見ればほんの一握りです。彼らは特に神経が過敏で、心の弱い人間だったのかもしれない。しかし、本人の心の問題と突き放す前に、昭和五十八年版警察白書を基に非行や家出の背景とその土壌について見てみましょう。少年たちの未来をねじ曲げた責任の一端は、わたしたち大人にもあるのですから。

欲しいから取る

万引き・盗み



デパートやスーパーで金を払わず商品を持ってきてし

保健婦の 健康家族メ

タバコがからだに良くないということは今日ではむしろ常識になっています。しかしほとんどの人は、健康に良くないのを承知しながら吸っています。そこで、タバコと健康との関係について考えてみましょう。

からだに安全なタバコ無し

☆妊婦の喫煙は子に影響☆

タバコは胃にも影響を与え、胃の血流が下がり、胃液の分泌が減るので食欲が衰えます。さらに、本来ニコチンを解毒する肝臓も、その機能が衰えて、充分解毒できないようになります。

また妊娠中の女性の喫煙は禁物です。妊婦がタバコを吸っていると、生まれてくる赤ちゃんの体重が軽かったり、早産や死産の原因にもなります。さらに未成年者の喫煙も問題です。未成年者のからだは成長期なのでタバコの害がからだに大きく影響するとともに、タバコを吸う全量が多くなり、ガンや心臓病などの「タバコ病」で死亡する危険度も高くなります。

タバコは、その種類によって成分は違いますが、からだに安全なタバコはありません。健康のためには一日の本数を減らすなどの工夫をして節煙するように心掛けてください。

お年玉つき年賀ハガキで

佐藤さんが本町初の一等当選

昭和二十五年一月から発売されたお年玉つき年賀ハガキで、三十五年目にして本町で初めて「一等」が出ました。賞品の電子レンジを手にしたのは、跡見坂の佐藤森雄さん、三十五歳。一等に当たった年賀状は、仕事から十年ほど前



郵便局長らから祝福を受ける佐藤さん（前列左）が電子レンジを手にし、賞品を受け取る。

から家族ぐるみのつき合いをしている町内の友人からいただいた一枚で、当の本人は気づかず、出した友人からの連絡で一等を知り「ビックリした！」とのこと。ちなみに、一等当選の確率は、寄付金つきハガキの場合

は百万枚に四枚、寄付金なしの場合は百万枚に三枚とのこと。佐藤さんは後者のほう。

二月十日、小松老方郵便局長からビックリピカの電子レンジが手渡された佐藤さんは、思いがけぬ幸運に「くじ運はいい方ではなく、生まれて初めて。まさか一等に当たるとは信じられません。とは言い、新年早々幸先よく、今年はいいことがありそうです」と喜びを語っていました。

賞品との引き換え期間は七月十九日までとなっています。「あなたの年賀状にも一等が？」——お手元のハガキの番号を今一度確認のうえ、当選者は早目に引き換えを。

東由利の地名

= 45 =

東由利を含めた由利郡と関東・信濃等とのかかわりは、かなり昔からあったようである。例えば光仁天皇の宝亀二年（七七二）に信濃や越前・越中等から、中央の東北進出策とぞへへの備への意味もあって、百姓達が出羽柵（現秋田市）に百戸単位で移住させられている。

・頼朝の御家人として由利地方を再び治めるようになった。このとき鎌倉で世話をした人が畠山重忠で、後に由利郡とのかかわりがでてくる。平安末期から鎌倉初期にかけての頃、東由利がどのような

中世の東由利

によって滅ぼされるが、藤原氏から任ぜられて由利地方を治めていた由利維平は、捕えられ鎌倉にいく。しかしこのときの態度が立派だったことから、本領安堵（一一八九）

であったかはつきりしないが、阿部竜夫著「由利の面影」には、八陣代四要塞（合計十二の数）があり、その一つに田代（東由利でないかと思われる？）をあげている。このあとしばらくして、由利十二陣代の一人下村（今の下郷地区）の芦名太郎清氏がでてくる。この人は前記畠山重忠が北条氏によって滅ぼされたので、由利氏を頼って来たのでないか。この畠山氏と由利の関係は「東鑑」にでてくる。前回の宿も含め、中世の東

おめでとう真由美さん

読書感想文全国コンクールで入選



賞状を手に全国入選を喜ぶ真由美さん

秋田県推薦作品として第二十九回全国青少年読書感想文

コンクールに出品された八塩小学校六年の小野真由美さん



環境庁では、第三回「緑の国勢調査」の一環として今年から実施する「動植物分布調査」への参加者を募集しています。

「緑の国勢調査（自然環境保全調査）」は、我が国の自然環境の現状を適確に把握し、自然環境の保全のための施策に役立てるため、おおむね五年ごとに実施されているもので、第一回の調査は昭和四十八年度に、第二回の調査は五十三・五十四年度にそれぞれ実施され、我が国の自然環境の現状が次第に明らかにされてきています。

由利に関する記録は非常に少ない。こうした中で、私見による拙文の地名考だつたが、ふるさとを知る一つのきっかけとなれば幸いです。（終）

（文・畑山昭一）

◇「ふるさと発見」の意味を込め、去る五十五年七月から連載してきました「東由利の地名」は、今回でひとまず終わりとします。お忙しい中、三年九カ月にわたり執筆してくださいました蔵小学校長の畑山昭一先生に、厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。

今回の動植物分布調査は、広く一般の自然愛好者にボランティアとして参加を求めています。我が国の動植物の分布状況を把握しようとするもので、環境庁が選定した七十種類の動植物についての情報を集め分

布図を作成しようとするものです。

調査対象種には、カブトムシ、タンポポ、ヒバリなどの身近な動植物やきれいな水にしか住めないサワガニやヤマメなど、私達の生活環境の状況を知る目安となる動植物が選ばれています。

調査参加を申し込んだ方には▽調査参加証▽調査票▽地図▽調査の手引き——が送られます。参加者は、地図、手引きに従って、どこで、どの生きものを見つけたかを調査票に記入して環境庁に送付していただきます。

調査についてのパンフレットは、環境庁又は秋田県自然保護課にありますので、参加希望の方はご連絡ください。

（問い合わせ先）
○秋田県生活環境部自然保護課「〒010秋田市山王四ノ一ノ一（電話一八八・六〇・一四一一）」

3月(弥生)のこよみ

曜 日	行 事
1 木	町県民税申告相談(～6日)
2 金	
3 土	
④ 日	
5 月	
6 火	乳児健康相談
7 水	議会定例会招集
8 木	
9 金	民生委員協議会
10 土	
⑪ 日	
12 月	
13 火	
14 水	東由利中卒業式
15 木	老方小卒業式
16 金	蔵小・大琴小卒業式
17 土	八塩小卒業式
⑱ 日	春の青少年健全育成運動
19 月	蔵小廃校式
⑳ 火	春分の日、稲作講習会
21 水	老方小廃校式
22 木	町長面会日
23 金	
24 土	
㉑ 日	
26 月	
27 火	農業委員会
28 水	
29 木	
30 金	
31 土	
摘 要	

資金貸付制度

老人居室整備資金 心身障害者居屋整備資金

申し込みは3月31日まで

- ・対象 60歳以上の老人の居室整備を必要とし、自力で整備を行うことが困難な人
- ・貸付額 100万円以内
- ・利率 年3パーセント
- ・据置期間 1年以内
- ・償還期間 10年
- ・〈心身障害者居室整備資金〉
対象 身体障害者手帳の一、二級または療育手帳のAに該当する障害者(児)の居室整備を必要とし、自力で

おしらせ

町の概要 1月

☆人口()内は前月との比較
計 6,233人(+6)
男 3,071人(+1)
女 3,162人(+5)
☆世帯数 1,428戸(0)

()内は1月からの累計

■出生 6人(6)
■死亡 4人(4)
■転入 7人(7)
■転出 3人(3)

○面積 148.51km²
○東西 15.3 km
○南北 14.6 km

転入 転出 する方は早めに準備を

★ 転出先の住所は詳しく

三月から四月にかけては、就職や進学などで住所を異動する方が多くなります。役場の窓口もこの時期になると毎年混み合いますので、異動するかたは早めに準備しましょう。



〈転出の場合〉
転出する場合は、住所を異

整備を行うことが困難な人
・貸付額 150万円以内
※条件は老人居室整備資金と同じです。
・申込受付期間
3月10日から3月31日まで
です。申請書は役場住民課福祉係にあります。詳細については福祉係にお問い合わせください。

町功労者 佐藤玉治氏逝去

町功労者で前町収入役の佐藤玉治氏は、二月二十三日に永眠されました。八十八歳。
氏は、戦時体制厳しい時期の昭和十九年、旧玉米村収入役に就任し、昭和三十年の旧玉米・下郷両村合併まで十一年間にわたり、村行財政の確立に尽力。新村誕生とともに出納員、産業課長を歴任し、昭和三十八年に再び東由利村収入役に推され、以来、昭和五十年三月退任するまで三十二年間にわたり、行財政の健全化、安定化に尽くされました。昭和五十七年四月二十九日、勲五等に叙せられ双光旭日章受章。昭和五十一年十一月三日、東由利町功労者顕彰受章。
故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

入役に就任し、昭和三十年の旧玉米・下郷両村合併まで十一年間にわたり、村行財政の確立に尽力。新村誕生とともに出納員、産業課長を歴任し、昭和三十八年に再び東由利村収入役に推され、以来、昭和五十年三月退任するまで三十二年間にわたり、行財政の健全化、安定化に尽くされました。昭和五十七年四月二十九日、勲五等に叙せられ双光旭日章受章。昭和五十一年十一月三日、東由利町功労者顕彰受章。
故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

社福だより

泡の湧の高橋健一さんから亡父松之助氏の香典返しとして金一封が届けられました。故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

慶弔だより

1月21日～2月20日受付 (敬称略)

〇つぷ声

小松幸代 下通 徳重 長女
遠藤智春 士二の前 謙一 二男
伊東哲也 蔵 一夫 長男
畠山信行 眞宮新田 孝太郎 二男
佐藤和徳 石高 徳定 長男
小野春樹 宿 一成 長男

・お悔み申し上げます

佐藤シゲノ 湯出野 79歳
高橋松之助 泡の湧 63歳
阿部 芳盛 杉森 72歳
佐藤 イナ 八日町 81歳
小野 福蔵 宿 84歳

おみやげは 無事故でいいよ おとうさん

